



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年8月9日

上場会社名 オリエンタルチエン工業株式会社
 コード番号 6380 URL <http://www.ocm.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部マネージャー
 四半期報告書提出予定日 2019年8月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 西村 武
 (氏名) 金谷 武志
 TEL 076-276-1155

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	821	△7.8	△8	—	△5	—	0	△98.3
2019年3月期第1四半期	891	7.9	42	88.7	48	114.9	32	142.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	0.38	—
2019年3月期第1四半期	2.25	—

(注)当社は2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	3,774	1,460	38.7	999.31
2019年3月期	3,771	1,469	39.0	1,005.10

(参考)自己資本 2020年3月期第1四半期 1,460百万円 2019年3月期 1,469百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—				
2020年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,698	△7.5	15	△81.9	18	△79.3	15	△73.5	10.84
通期	3,451	△3.6	63	△46.4	67	△46.1	46	△42.1	31.77

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正につきましては、本日(2019年8月9日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	1,467,233 株	2019年3月期	1,467,233 株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	5,594 株	2019年3月期	5,594 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	1,461,639 株	2019年3月期1Q	1,461,769 株

(注) 当社は2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調で推移したとみられますが、米中貿易摩擦の影響により、国内景気の先行きに対する見方は慎重になっており、生産活動においては一部減速してきたとみられます。また、海外においても、米国政権の保護貿易的な政策の長期化や中東アジア地域における地政学リスクの高まり等海外情勢の不安定さもあり、先行きは依然として不透明な状況が見込まれます。

このような状況下にあつて当社は、市場の多様なニーズへの対応力を高め、受注拡大に向けての製品の差別化や、コスト削減、工場の生産性を高める取り組みを継続・強化してまいりました。しかしながら、当社を取巻く市場の減速は大きく売上は大きく落ち込みました。

この結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高は821百万円（前年同四半期比7.8%減）となり、減収による影響で、営業損失8百万円（前年同四半期営業利益42百万円）、経常損失5百万円（前年同四半期経常利益48百万円）、四半期純利益0百万円（前年同四半期比98.3%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①チェーン事業

国内では、土木建機業界向けが増加しましたが、前期好調であつた搬送機業界、精密機業界、食品機業界向けが減少しました。一方、輸出においても、アジア、北米、欧州向けが減少しました。これらの結果、売上高は769百万円（前年同四半期比8.3%減）、営業利益は41百万円（前年同四半期比48.5%減）となりました。

②金属射出成形事業

医療機器分野を中心に受注拡大を図る営業活動を継続してまいりましたが、取引先の中国向け生産が減少し量産品の売上が減少しました。その結果、売上高は51百万円（前年同四半期比2.4%減）、営業利益は7百万円（前年同四半期比47.8%減）となりました。

③その他事業

その他事業につきましては、賃貸ビルの貸与が7月からとなり、売上高は1百万円（前年同四半期は売上なし）、営業損失は5百万円（前年同四半期は営業損失1百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は、3,774百万円で、前期末に比べて2百万円増加しました。これは、前期末と比べ、減収による売上債権の減少等を主要因として、流動資産が2,296百万円と100百万円減少したこと（現金及び預金が40百万円、受取手形が59百万円減少）、また、工場の屋根改修や老朽化した設備の更新等により固定資産が1,477百万円と103百万円増加したこと（機械装置が49百万円、建設仮勘定が58百万円増加）によるものです。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は、2,313百万円で、前期末に比べて11百万円増加しました。これは、前期末と比べ、仕入商品減少等により仕入債務の減少、賞与の未払等の増加を主要因として、流動負債が1,588百万円と15百万円減少したこと（買掛金が53百万円減少、その他の流動負債に含まれる未払費用が71百万円増加）、また、賃貸ビルの入居テナントが決まり保証金を得たことで、固定負債が725百万円と26百万円増加（その他の固定負債に含まれる長期預り保証金が22百万円増加）したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、1,460百万円で、前期末と比べ8百万円減少しました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の減少9百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は前期末の39.0%から当第1四半期会計期間末は38.7%になりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月14日に公表いたしました業績予想を変更しております。詳細につきましては、本日（2019年8月9日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	351,930	311,306
受取手形	728,104	668,255
売掛金	460,102	460,137
商品及び製品	194,021	190,276
仕掛品	370,482	366,962
原材料及び貯蔵品	257,353	274,070
その他	35,173	25,664
貸倒引当金	△260	△250
流動資産合計	2,396,907	2,296,423
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	298,581	294,610
機械及び装置（純額）	350,623	399,987
土地	246,442	246,442
建設仮勘定	61,968	120,207
その他（純額）	39,801	39,102
有形固定資産合計	997,417	1,100,349
無形固定資産	23,481	22,186
投資その他の資産		
投資有価証券	111,558	98,837
その他	242,193	256,430
投資その他の資産合計	353,752	355,268
固定資産合計	1,374,651	1,477,805
資産合計	3,771,559	3,774,228

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	508,443	500,843
買掛金	193,507	140,429
短期借入金	660,945	648,213
未払法人税等	35,639	18,074
賞与引当金	43,616	13,366
その他	161,391	267,613
流動負債合計	1,603,544	1,588,540
固定負債		
長期借入金	352,103	352,482
退職給付引当金	316,747	319,867
役員退職慰労引当金	30,068	30,068
その他	—	22,636
固定負債合計	698,919	725,054
負債合計	2,302,464	2,313,594
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,066,950	1,066,950
資本剰余金	168,230	168,230
利益剰余金	252,797	253,349
自己株式	△5,942	△5,942
株主資本合計	1,482,035	1,482,587
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△12,939	△21,953
評価・換算差額等合計	△12,939	△21,953
純資産合計	1,469,095	1,460,633
負債純資産合計	3,771,559	3,774,228

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	891,293	821,723
売上原価	717,559	699,846
売上総利益	173,734	121,877
販売費及び一般管理費	130,770	129,966
営業利益又は営業損失(△)	42,964	△8,088
営業外収益		
受取利息	16	16
受取配当金	3,082	3,192
保険解約返戻金	1,934	2,301
その他	4,823	1,102
営業外収益合計	9,858	6,613
営業外費用		
支払利息	2,707	2,555
売上割引	1,415	1,327
その他	286	21
営業外費用合計	4,410	3,904
経常利益又は経常損失(△)	48,413	△5,380
特別利益		
固定資産売却益	120	—
投資有価証券売却益	—	8,010
特別利益合計	120	8,010
特別損失		
固定資産廃棄損	0	0
特別損失合計	0	0
税引前四半期純利益	48,533	2,629
法人税、住民税及び事業税	25,993	13,831
法人税等調整額	△10,414	△11,753
法人税等合計	15,579	2,077
四半期純利益	32,954	551

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益計 算書計上額 (注) 3
	チェーン 事業	金属射出 成形事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	838,693	52,600	891,293	—	891,293	—	891,293
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	838,693	52,600	891,293	—	891,293	—	891,293
セグメント利益又は損失 (△)	80,456	14,621	95,078	△1,613	93,464	△50,500	42,964

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。
 2. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3. セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益計 算書計上額 (注) 3
	チェーン 事業	金属射出 成形事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	769,215	51,345	820,560	1,162	821,723	—	821,723
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	769,215	51,345	820,560	1,162	821,723	—	821,723
セグメント利益又は損失 (△)	41,399	7,636	49,036	△5,939	43,096	△51,185	△8,088

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。
 2. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3. セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。